

臨床研究「膝前十字靭帯再建手術後の関節水腫がその後の膝関節機能に与える影響に関する後ろ向き観察研究」について

筑波大学附属病院整形外科では、標題の臨床研究を実施しております。

本研究の概要は以下のとおりです。

① 研究の目的

膝前十字靭帯損傷は膝関節の不安定性を引き起こし、膝くずれなどの症状を起こします。前十字靭帯損傷に対する手術として、前十字靭帯再建術という手術があります。手術成績は向上しているのですが、残念ながら一定の割合で再損傷をしてしまいます。本研究では患者様方の手術後3ヶ月のMRIを調査し、関節液の貯留(膝が腫れている)が再損傷と関連しているかを後ろ向きに検討し、今後の治療に役立てたいと考えています。

② 研究対象者

2015年1月1日から2021年12月31日までに当院及び研究協力機関(筑波記念病院)で前十字靭帯損傷と診断された患者様のうち、前十字靭帯再建術を受けた患者様。

③ 研究期間：倫理審査委員会承認後～2026年3月31日まで

試料・情報の利用及び提供を開始する予定日

当院で試料・情報の利用を開始する予定日及び外部への提供を開始する予定日は以下の通りです。

利用開始予定日：2023年11月1日

④ 研究の方法

今回の臨床研究では、過去に行われた診療記録(カルテ記録)、検査データ、画像データを参照しながらデータを集める後ろ向き研究で、患者様に新たなご負担を強いることはありません。また、個々の患者様が特定できるような個人情報は一切省き、データは匿名化して使用します。

⑤ 試料・情報の項目

診療記録、検査データ、画像データ

⑥ 試料・情報の管理について責任を有する者

筑波大学 医学医療系 整形外科 運動器医療学 助教 菊池直哉

⑦ 研究機関名および研究責任者名

筑波大学 医学医療系 整形外科 菊池直哉

筑波記念病院 整形外科 新井規仁

⑧ 本研究への参加を希望されない場合

患者さんやご家族(ご遺族)が本研究への参加を希望されず、試料・情報の利用又は提供の停止を希望される場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合もございます。

⑨ 問い合わせ連絡先

筑波大学附属病院 〒305-8576 茨城県つくば市天久保 2-1-1

所属・担当者名：整形外科 運動器医療学 菊池直哉

電話/FAX：029-853-3219/029-853-3162

対応可能時間：平日 9～17 時